

令和2年6月15日

岡山県 土木部

部長 原田 一郎 殿

岡山県事業評価監視委員会

委員長 佐藤 豊 信



岡山県公共事業の事後評価について

本委員会は、岡山県公共事業の事後評価について、別紙のとおり審議結果を取りまとめましたので報告します。

なお、岡山県におかれましては、本委員会の審議結果を踏まえ、公共事業の適切な実施にあたられるよう要望します。

岡山県公共事業の事後評価について

令和2年6月15日

岡山県事業評価監視委員会

はじめに

本委員会は令和2年2月6日に、岡山県土木部が所管する公共事業のうち事前評価又は再評価の対象とされた事業で、事業完了後一定期間を経過した17事業のうち4事業について、その評価内容の審議を行った。

1 事後評価審議対象事業

事後評価審議対象事業の事業概要及び評価結果は次のとおりである。

【事後評価対象事業一覧表】

| 事業名 箇所名 位置 | 事業概要 | 県の評価 |
|--|--|---|
| 道路改良事業(バイパス) 県道 芳井油木線 井原市芳井町吉井～川相地内 | 延長L=1,110m 事業費 C=24.2億円 事業期間 H22～H28 | 道路改良により、物流・地域間交流ネットワークを担う道路としての機能を強化するという事業の目的は達成されている。 |
| 河川改修事業 一級河川 高梁川 新見市正田～金谷地内 | 延長L=1,800m 事業費 C=18.4億円 事業期間 H1～H26 | 河川改修により、人命・財産の保全という事業効果が期待できる。 |
| 急傾斜地崩壊対策事業 急傾斜地崩壊危険区域 田頭地区 笠岡市笠岡地内 | 待受擁壁 L=218.9m 事業費 C=2.9億円 事業期間 H19～H28 | 急傾斜地崩壊対策施設の整備により、人命・財産等の保全という事業効果が期待できる。 |
| 砂防事業(砂防堰堤) 砂防指定地 田平川・今井川 新見市大佐田治部地内 | 砂防堰堤 2基 事業費 C=2.3億円 事業期間 H25～H29 | 砂防施設の整備により、人命・財産等の保全という事業効果が期待できる。 |

2 審議結果

本委員会は、岡山県土木部が行った4事業の事後評価について審議を行った。その結果は次のとおりである。

【道路改良事業（バイパス） 県道 ^{よしいゆき}芳井油木線】

県の評価結果は妥当である。

【河川改修事業 一級河川 ^{たかはしがわ}高梁川】

県の評価結果は妥当である。

評価に当たっては、B/Cも使わなければならないが、工事を実施したことにより安全性の向上を住民の方が認識したことなど、B/Cとは別の効果も提示するべきである。

【急傾斜地崩壊対策事業 急傾斜地崩壊危険区域 ^{たがしら}田頭地区】

県の評価結果は妥当である。

【砂防事業（砂防堰堤） 砂防指定地 ^{たびらがわ}田平川・^{いまいがわ}今井川】

県の評価結果は妥当である。

3 委員会の意見

本委員会において、評価の基礎となる社会的割引率などの見直しが必要との意見があったことを国に伝えてもらいたい。

岡山県事業評価監視委員会委員名簿

委員長 佐藤 豊信 岡山商科大学経済学部教授

浅見 忠世 岡山県経営者協会 副会長

大丸 和子 一級建築士

田中 勝次 岡山商科大学経済学部教授

東川 芳美 弁護士

難波 公司 (一財) 岡山経済研究所理事

橋本 成仁 岡山大学大学院
環境生命科学研究科准教授

令和2年6月15日

岡山県 農林水産部

部長 榎尾俊之 殿

岡山県事業評価監視委員会

委員長 佐藤豊 信



岡山県公共事業の事後評価について

本委員会は、岡山県公共事業の事後評価について、別紙のとおり審議結果を取りまとめましたので報告します。

なお、岡山県におかれましては、本委員会の審議結果を踏まえ、公共事業の適切な実施にあられるよう要望します。

岡山県公共事業の事後評価について

令和2年6月15日

岡山県事業評価監視委員会

はじめに

本委員会は令和2年2月6日に、岡山県農林水産部が所管する公共事業のうち事前評価又は再評価の対象とされた事業で、事業完了後一定期間を経過した17事業のうち4事業について、その評価内容の審議を行った。

1 事後評価審議対象事業

事後評価審議対象事業の事業概要及び評価結果は次のとおりである。

【事後評価対象事業一覧表】

| 事業名 箇所名 位置 | 事業概要 | 県の評価 |
|---|---|--|
| 畑地帯総合整備事業 (担い手支援型) 船穂西・上二万地区 倉敷市船穂町船穂・ 真備町上二万地内 | 畑地かんがい施設の更新 受益面積 56.1ha パイプライン L=32.7Km | 畑地かんがい施設の更新により、漏水・破損による水不足が解消されるとともに、維持管理経費の軽減が図られ、事業目的は達成されている。 |
| 防災事業(ため池) 南砂池地区 倉敷市真備町市場地内 | ため池の改修 受益面積 5.3ha 堤高 H=6.0m 堤長 L=110.0m 貯水量 V=23千m ³ | 堤体の改修により、決壊等による被害が未然に防止されるとともに、農業用水の安定確保が図られ、事業目的は達成されている。 |
| 海岸保全施設整備事業 児島六区2期地区 岡山市南区藤田地内 | 海岸堤防の改修 受益面積 870ha 堤防工 L=657m 根固工 L=2,309m 護岸工 L=761m | 海岸堤防の改修により、背後地への浸水被害が防止され、地域の安全・安心が確保されるとともに、農業生産活動の維持増進が図られ、事業目的は達成されている。 |
| 地域水産物供給 基盤整備事業 頭島漁港 備前市日生町 頭島地内 | 漁港施設の整備 用地 A=8,145m ² 防波堤 L=475.7m 護岸 L=183.5m 物揚場 L=81.2m 船揚場 L=15.0m 道路 L=250.0m | 漁港用地の造成や防波堤の整備などにより、漁業活動の効率化や漁港の安全確保が図られており、事業目的は達成されている。 |

2 審議結果

本委員会は、岡山県農林水産部が行った4事業の事後評価について審議を行った。その結果は次のとおりである。

【 畑地帯総合整備事業（担い手支援型） ふなおにし かみにま 船徳西・上二万地区 】

県の評価結果は妥当である。

【 防災事業（ため池） みなみざこいけ 南砂池地区 】

県の評価結果は妥当である。

ため池整備にあたっては、事前評価の精度向上に努めるとともに、ため池の統廃合などにより、効率的なため池の管理に努めていただきたい。

【 海岸保全施設整備事業 こしまろつく き 児島六区2期地区 】

県の評価結果は妥当である。

事業実施にあたっては、住民アンケート等を活用して住民ニーズを正確に把握し、より効果的な投資となるよう努めていただきたい。

【 地域水産物供給基盤整備事業 かしらじまぎよこう 頭島漁港 】

県の評価結果は妥当である。

漁港施設の整備にあたっては、漁業者の減少や高齢化が進む中で、将来を見据えた漁業の振興対策と一体的に検討して進めていただきたい。

3 委員会の意見

本委員会において、住民ニーズの把握や将来を見据えた振興計画との整合などの意見があったが、今後の事業計画の策定にあたってはこの意見を十分に反映していただきたい。

岡山県事業評価監視委員会委員名簿

委員長 佐藤 豊信 岡山商科大学経済学部経済学科 教授

浅見 忠世 岡山県経営者協会 副会長

大丸 和子 一級建築士

田中 勝次 岡山商科大学経済学部 教授

東川 芳美 弁護士

難波 公司 (一財)岡山経済研究所 理事

橋本 成仁 岡山大学大学院
環境生命科学研究科 准教授